

ますから、従つて、或る國民の有する童話が、總てその國民に固有なものとは限つてゐないのであります。その中には、他國からの輸入が多量に含まれてゐるものであります。従つて、童話を材料として或る國民の國民性を云々する場合には、極めて慎重な態度を取らねば、甚だ滑稽なる推論に陥る事があります。嘗て某氏は、童話を通じて、ロシアの國民性を考案した場合に、童話に少年少女が自己の家を離れて冒險の途につく筋の多いのを指摘して、これ、

ロシア人の特有する漂浪性の反映であると結論しました。しかし這般の童話は、決してロシアに固有のものではなうて、歐洲各國にひろく擴布してゐます。従つて、さうした童話は、必ずしもロシア人の心的産物とは云へないのであります。然りとせば、之を基礎として、ロシア國民の性情を云々するは、さぶる大膽な、且つ危険なものとせねばなりません。要するに、童話を通じて、國民性を見る場合には、考察の基礎とするところの或る童話が、他國よりの輸入にあらずして、該國の純眞な産物である、と云ふ事をつきとめた上でなければなりません。若くは、他國よりの傳來でも、ある國民が特にこれを愛好す

るときか、他國の童話のうちで、ある内容のものに限り、特に多く傳來してゐるといふ場合には、國民性が多少窺はれると思ひます。

○歸朝御挨拶

在外中は御無沙汰ばかりいたして居りました。此の度び歸朝、從前の通り日本幼稚園協會のために微力をいたし度いと存じて居ります。本會のために、相繼りませす御高情を願ひます。

尙ほ神戸及び東京驛著の際、わざわざお出迎ひをいただきました方に、また一々御挨拶を申上げる暇もなく失禮して居ります。略儀ですが誌上を借りて厚くお禮を申し上げます。

五月

倉橋 惣三